



Yomeishu

次のすこやかさへ、一步一步



ペニバナ (生薬名: コウカ)



第99期

中間株主通信

(平成28年4月1日～平成28年9月30日)



養命酒製造株式会社



証券コード：2540



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに、養命酒製造株式会社の第99期上半期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の営業の概況をご報告いたします。

平成28年12月

代表取締役社長

塩澤 太朗

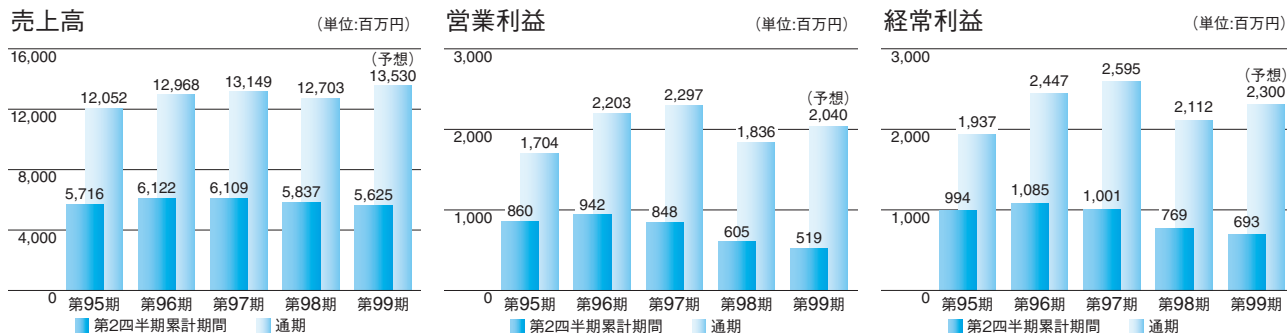
■ 第99期上半期の業績の概要

当第2四半期累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、個人消費の回復は依然として鈍く、新興国等の海外景気の減速に対する懸念や、英国の欧州連合（EU）離脱問題などの影響による円高の進行等、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関連業界におきましても、生活防衛意識や節約志向、業種業態を越えた企業間競争の激化が続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」という経営理念の下、中期経営計画（平成27年4月から平成30年3月まで）において「ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する」という事業ビジョンに基づき、「持続的成長に向けた新規事業領域の確立」を基本方針として「新規事業領域の成長基盤の構築」「薬用養命酒の収益体質の維持」「生活者視点に立った事業活動を基盤としたCSR経営の推進」の各施策に取り組んでおります。

当第2四半期累計期間の業績は、「養命酒」の売上が前年同四半期を下回り、「その他商品・サービス」の売上は前年同四半期を上回ったものの、売上高は5,625百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は519百万円（前年同四半期比14.2%減）、経常利益は693百万円（前年同四半期比9.9%減）、四半期純利益は前年同四半期に計上した固定資産売却益がなくなったことにより、492百万円（前年同四半期比44.6%減）となりました。



経営理念とあるべき姿

経営理念	生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する
企業ビジョン	健全で、強い、良い会社
事業ビジョン	ポジティブエイジングケアカンパニーとして、健やかに、美しく、歳を重ねることに貢献する

中期経営計画 (平成27年度～平成29年度)

基本方針	持続的成長に向けた新規事業領域の確立
目標とする経営指標	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上高145億円以上 ■ 養命酒120億円（国内115億円、海外5億円） ■ その他25億円 ■ 営業利益率15%以上 ■ ROE5%
経営戦略	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規事業領域の成長基盤の構築 2. 薬用養命酒の収益体質の維持 3. 生活者視点に立った事業活動を基盤としたCSR経営の推進

■ タグライン（ブランドメッセージ）

次のすこやかさへ、一步一步



Yomeishu

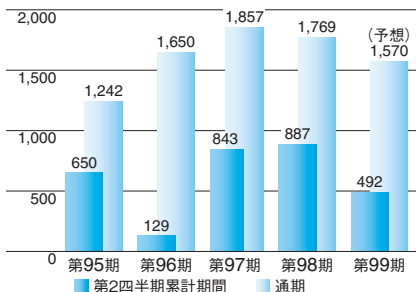
時代をこえて受け継がれ、
積み重ねてきた知恵と技術を大切にしながらも、
私たちが立ち止まることはありません。

次のすこやかさへ、一步一步

お客様のすこやかな日々に寄り添うために
私たちは、たゆまぬ歩みで
新しい可能性を追求し続けます。

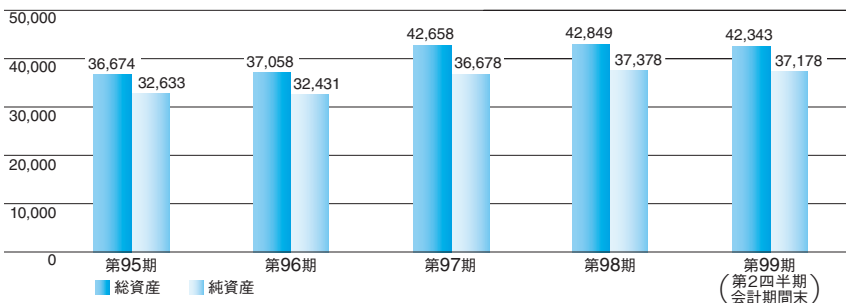
四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



総資産／純資産

(単位:百万円)



■ 養命酒関連事業

売上高 5,489百万円（前年同四半期比3.9%減 ↓）

内訳 養命酒 4,634百万円（前年同四半期比 7.1%減 ↓）

その他商品・サービス 855百万円（前年同四半期比17.8%増 ↑）

【養命酒の状況】

◆ 養命酒（国内）



「養命酒」のテレビ広告

販売促進の強化期を設け、主力購買層であるシニア層を含む幅広い年齢層に向けて「疲れと胃腸不調」などの「複合症状」の解決や「体質的・器質的な衰え」の改善を訴求し、新規顧客の獲得と継続飲用者の維持に努めました。また、提供番組へのテレビ広告、テレビスポット広告、新聞広告、交通広告、ラジオ広告、雑誌とのタイアップ広告等の各種広告に合わせて、店頭における什器導入を積極的に行うなど営業活動を強化し、更にドラッグストアチェーンとのタイアップ企画の実施や話題を喚起するためのウェブキャンペーン等を実施したものの、国内における「養命酒」の売上高は4,490百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。

◆ 養命酒（海外）



「養命酒」のテレビ広告（台湾）

「養命酒」の知名度と購買意欲の向上を目指し、主要輸出先(台湾・香港・マレーシア・シンガポール)の市場環境に即した販売促進活動を実施しました。季節毎の商戦期において、店頭販売促進活動や、テレビ、ラジオ、雑誌、ウェブ広告、キャンペーン等を実施したものの、海外における「養命酒」の売上高は143百万円（前年同四半期比18.2%減）となりました。

【その他商品・サービスの状況】

主要商品・サービス

◆ 酒類



ハーブワイン「HER HERBS」、「フルーツとハーブのお酒」のラインナップの拡充や、新商品「琥珀生姜酒」の投入等により取扱小売店が増加しました。また、「フルーツとハーブのお酒」は輸出を開始しました。酒類全体では、売場提案や販促物による店頭露出の拡大、店頭での試飲会、季節毎の記念日企画等取扱小売店と連携した販売促進活動、ウェブ広告等を実施し、売上高は272百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。

◆ エイジングケア商品



「食べる前のうるる酢ビューティー」の商品リニューアルや新たなフレーバー商品の追加による取扱小売店の拡大と通信販売に取り組み、スーパーマーケット店頭での各種販売促進活動、サンプリング等を実施しました。また、グミ型サプリメントの新商品「グミ×サプリ」を発売したことにより、売上高は264百万円（前年同四半期比47.8%増）となりました。

◆ くらすわ・養命酒健康の森



「くらすわ」イベント開催



「くらすわ」は各種イベントの開催、新商品の投入、レストランメニューの改定等を実施しましたが、卸売の売上が減少したことにより、売上高は「養命酒健康の森」の売上を合算し、296百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

■ その他（太陽光発電、不動産賃貸）

売上高 136百万円（前年同四半期比8.3%増 ↑）



トピックス

水戸市と「薬草・生薬文化の継承」を目的とした 官民協働プロジェクト開始

平成28年7月25日に茨城県水戸市と「薬草を活用した官民協働事業に関する協定」を締結し、官民協働のプロジェクトを開始しています。

本プロジェクトは、自治体である水戸市と民間企業である当社とが協働して行う、水戸市植物公園内の薬草園を活動の中核に据えた新しい事業です。

水戸市の魅力向上ならびに更なる賑わいの創出、そして、“薬草・生薬”の力に根差した事業を通じ人々の健康に寄与するという当社の企業活動の認知拡大に努めて参ります。



高橋 靖水戸市長 (左) 代表取締役会長 川村昌平 (右)

信州駒ヶ根ハーフマラソン、水戸黄門漫遊マラソンへの協賛

当社駒ヶ根工場では、地域行事に協賛しています。その一例として、第4回信州駒ヶ根ハーフマラソンのコース整備のボランティアを行いました。コース周辺のゴミ拾い等を社員とその家族で行っています。また、当社商品の「養命水」「ハーブプラスHerb+」等々を提供しました。

また、水戸市との協働プロジェクト（上記参照）を契機として、第1回水戸黄門漫遊マラソンではドリンク剤の「ハーブプラスHerb+」を提供しました。



信州駒ヶ根ハーフマラソンコースの清掃活動

ブランドエッセンスムービーを制作

当社は、平成27年4月、中期経営計画の初年度にあたり策定したブランドメッセージ「次のすこやかさへ、一歩一歩」の下、事業活動を行っています。

本ブランドエッセンスムービーは、ブランドメッセージ「次のすこやかさへ、一歩一歩」を映像化したもので、人々の健康生活に寄り添ってきた当社だからできること、やらねばならないこと、当社の存在意義を掘り下げ、メッセージとして発信しています。



「^{もり}森林の里親事業」駒ヶ根市とクロモジの苗を植栽

平成27年3月に駒ヶ根市と締結した「森林の里親協定」に基づき、駒ヶ根市中沢大曾倉の市有林で、植林作業を行いました。市有林約35ヘクタールの整備を協働で進めながら、「薬用養命酒」に使用する生薬の原料となるクロモジやイカリソウなどを植栽していきます。



次のすこやかさフォトコンテスト開催

9月1日から10月31日まで、「東京カメラ部」とのタイアップ企画として『次のすこやかさフォトコンテスト』～合わせて何歳?～』を開催しました。

「合わせて何歳」を数えることで、大切な人の年齢や健康を考えるきっかけになればとの思いで、写真を募集しました。

1,500件以上のご応募をいただきました。結果発表は12月以降に当社ホームページで行う予定です。是非ご覧ください。

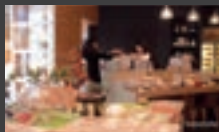


すこやかさの象徴としての笑顔、笑顔の源泉としての健康、この関係性を当社の業務シーンで映像化し、ミュージックビデオのような作品となっています。

当社ホームページの「ブランドメッセージ」サイトに掲載している他、YouTubeのYomeishu Officialでも公開しています。是非ご覧ください。

当社「ブランドメッセージ」サイトアドレス

<http://www.yomeishu.co.jp/company/operation/brand.html>



ココロとカラダに“ほっと” やすらぐひとときを。

「HER HERBS Hot wine」新発売

ヨーロッパでは、ワインにハーブを漬け込んだり煮込んだりして温めて飲む習慣があります。当社では日本人の味覚に合わせたホットワインを開発しました。

Point1

日本の食卓にもよく合う味わい

甘さ控えめ、程よいハーブ感で日本人の味覚に合わせ食事とも楽しめる味わいに仕上げました。



Point3

「薬用養命酒」製造の浸漬技術を活かしました

ハーブのエキスを混ぜ込むのではなく、ハーブそのものをお酒に漬け込み成分を抽出する「合醸法（ごうじょうほう）」によりハーブの魅力を引き出しています。

Point2

ポカポカ&リラックス

カラダを温めることで有名な生姜や、ほっとリラックスできる香りのカモミールなど13種類のハーブを組み合わせました。温めることで、やさしく香りが広がります。



「HER HERBS Hot wine」
甘味果実酒
アルコール分10%
500ml
オープン価格



Yomeishuオンラインショップのおすすめ商品



五養粥 (新発売)

和漢素材とゴロゴロ野菜
養命酒製造オリジナル
フリーズドライのお粥

- お湯を注いでかき混ぜるだけでカラダにうれしいお粥をお召し上がりいただけます。
- 養命酒製造の和漢素材の知識と五行思想の五色に基づいたお粥です。(黒・白・赤・黄・緑)



※写真はイメージです。

やくぜん鍋

5種の和漢素材を使った養命酒製造オリジナルやくぜん鍋の素



- レストランからすわでも人気
- 4色
(黒・白・赤・黄)

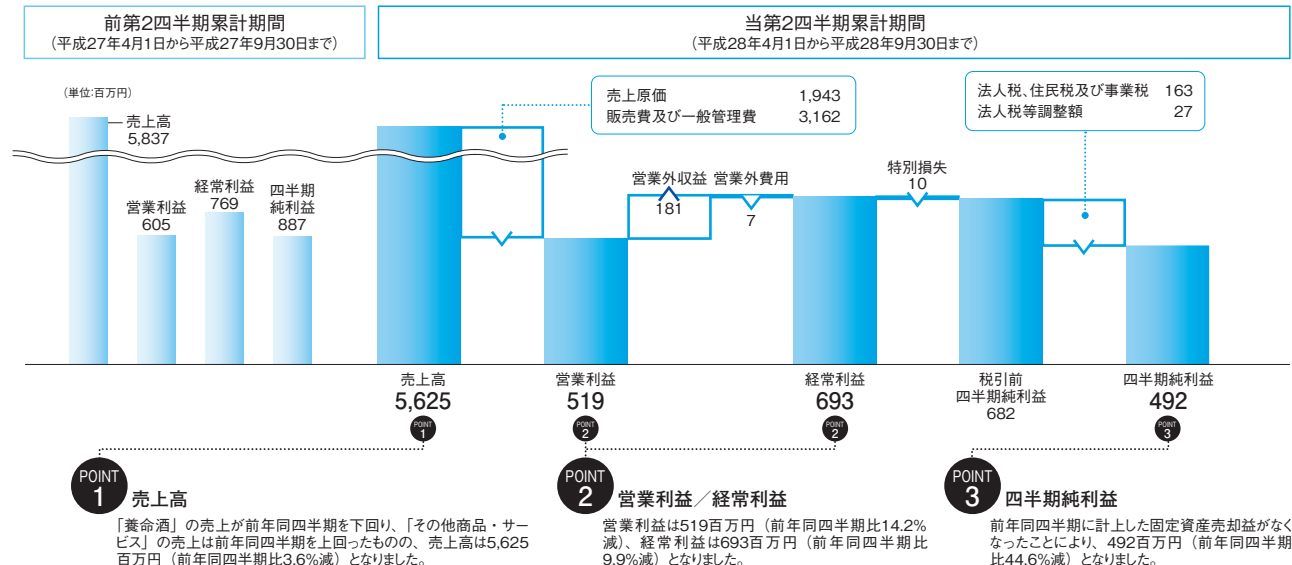
「Yomeishuオンラインショップ」では、その他にも当社商品を取りそろえております。是非ご利用ください。

<http://www.yomeishu-online.jp/>

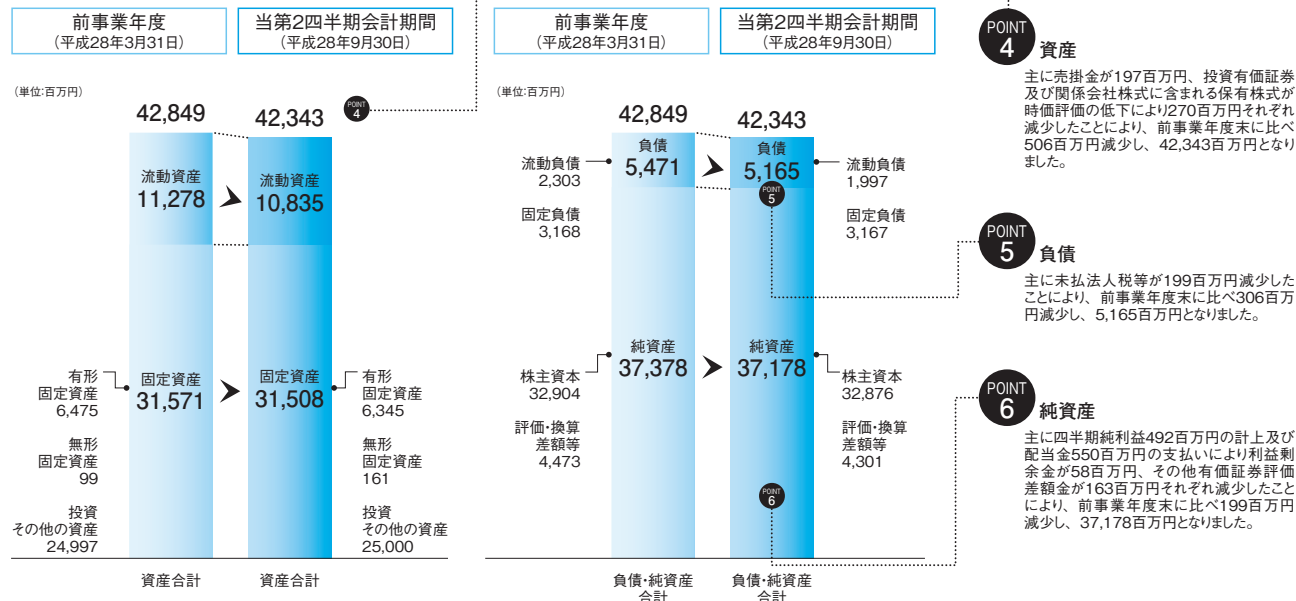


財務諸表

損益計算書の概要



貸借対照表の概要

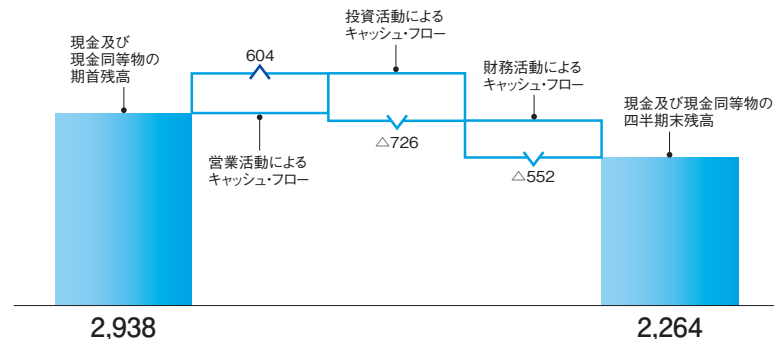


財務諸表

》キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期累計期間
(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位:百万円)



POINT
7

キャッシュ・フロー

営業活動の結果増加した資金は、604百万円（前年同四半期比348.6%増）となりました。これは主に税引前四半期純利益682百万円、減価償却費268百万円等の増加要因と、法人税等の支払額361百万円等の減少要因によるものであります。

投資活動の結果減少した資金は、726百万円（前年同四半期は64百万円の増加）となりました。これは主に有価証券の償還による収入500百万円と、有形固定資産の取得による支出158百万円及び投資有価証券の取得による支出1,000百万円によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は、552百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ674百万円減少し、2,264百万円となりました。

会社概要

(平成28年9月30日現在)

社名	養命酒製造株式会社 YOMEISHU SEIZO CO., LTD.
本店所在地	〒150-8563 東京都渋谷区南平台町16番25号 電話 03-3462-8111 FAX 03-3462-8340 URL http://www.yomeishu.co.jp/
事業所	大阪支店、駒ヶ根工場、商品開発センター 商業施設くらすわ、鶴ヶ島太陽光発電所
設立	大正12年（1923年）6月20日
資本金	16億5,000万円
上場	東証市場第1部、名証市場第1部
事業内容	養命酒、酒類及び医薬品等の製造・販売 飲食店及び売店の経営 不動産の賃貸 自然エネルギー等による発電事業及び電気の供給、販売等に関する業務
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
従業員数	275名

(平成28年9月30日現在)

役員	代表取締役会長	川村 昌平
	代表取締役社長	塩澤 太朗
	専務取締役執行役員	田中英雄
	常務取締役執行役員	吉松 敬雄
	常務取締役執行役員	神林 敬
	取締役執行役員	大森 勉
	取締役執行役員	清水 政明
	取締役執行役員	丸山 明彦
	取締役執行役員	宮下 克彦
	取締役執行役員	斉藤 隆
	取締役	※1 白井 汪芳
	常勤監査役	※2 井川 明
	常勤監査役	宮下 久宜
監査役	※2 笠原 孟	
監査役	※2 鈴木 茂夫	

※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

株式関係

■ 上位10名の株主（平成28年9月30日現在）

株主名	持株数
大正製薬ホールディングス株式会社	3,300千株
三菱UFJ信託銀行株式会社	675
株式会社八十二銀行	650
トーア再保険株式会社	548
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	475
大同生命保険株式会社	301
株式会社三井住友銀行	264
藤澤玄雄	225
キッコーマン株式会社	221
株式会社十八銀行	211

（注）当社は、自己株式を2,740千株保有しておりますが、上記上位10名の株主からは除外しております。

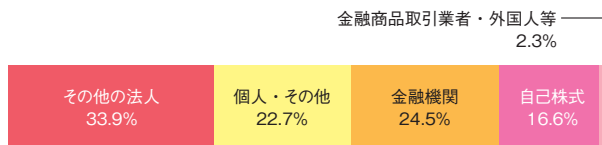
■ 株主メモ

証券コード	2540
一単元の株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
同総会基準日	毎年3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日
株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
公告掲載方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.yomeishu.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

■ 株式の状況（平成28年9月30日現在）

発行可能株式総数	66,000,000株
発行済株式の総数	16,500,000株
株主数	3,273名

■ 所有者別株式分布状況（平成28年9月30日現在）



■ 株式に関するお手続きについて

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、買取請求その他各種お手続き	<ul style="list-style-type: none"> 証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様 口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ります。 特別口座に当社株式が記録されている株主様 左記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ願います。
未受領配当金のお支払い	三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

当社のIRサイトでは、株主・投資家の皆様に向けて「企業情報」「経営方針」「IR資料」などの情報を掲載しています。より多くの皆様にご利用いただけるよう、今後も内容の充実に努めてまいります。

<http://www.yomeishu.co.jp/company/>



養命酒製造株式会社

東京都渋谷区南平台町16番25号

TEL : 03-3462-8111 (代表) FAX : 03-3462-8340



Yomeishu 次のすこやかさへ、一步一步

唐橋ユミ

カラダを守るチカラ を高めます。

薬用養命酒は14種類の自然の生薬しょうやくが
溶け込む滋養強壯の薬酒やくしゆです。薬効成分
が血行と代謝を良くする作用で治癒力を
高め、様々な症状を改善していきます。

薬用養命酒[®]

冷え症 / 胃腸虚弱 / 肉体疲労 / 食欲不振
虚弱体質 / 血色不良 / 病中病後の滋養強壯

第2類医薬品

